⑵　減損の兆候

①　減損の兆候が認められた固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額の概要

場所	用途	種類	減損前帳簿価額
千葉県銚子市	実験棟	土地	53,438,677
東京都文京区	実験棟	借地権	47,423,000
		建物	28,382,856
		附属設備	7,719,667
合計			136,964,200円

②　認められた減損の兆候の概要

固定資産の使用可能性を著しく低下させる変化が生じたことから、減損の兆候を認識しております。

③　減損の認識に到らなかった経緯

固定資産については、保守管理が行われ、使用目的に従った機能を現に有しているため減損の認識をしておりません。

Ⅲ．損益計算書

１．主要な費目の内訳

＊１．研究業務費　人件費の内訳

役員報酬	44,592,572円
給与	5,254,545,718円
退職手当	238,844,341円
共済掛金	391,906,507円
法定福利費	427,979,205円

＊２．その他の研究業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	12,853,639,984円
光熱費	1,019,010,554円
資材消耗品費	980,656,904円

＊３．民間基盤技術研究促進業務費

その他の業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	9,626,872円
旅費交通費	379,173円

＊４．国及び地方公共団体受託業務費

その他の受託業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	2,172,069,488円
資材消耗品費	666,805,824円
賃借料	140,238,955円

＊５．その他の団体受託業務費

その他の受託業務費のうち主要な費目及び金額

委託料	781,137,148円
資材消耗品費	89,438,379円
旅費交通費	23,257,884円

＊６．一般管理費　人件費の内訳

役員報酬	71,127,893円
給与	899,314,659円
退職手当	70,684,022円
共済掛金	103,326,937円
法定福利費	37,044,001円
その他の人件費	760,352円

＊７．その他の一般管理費のうち主要な費目及び金額

委託料	414,775,832円
賃借料損料	59,202,886円
雑費	46,721,794円

＊８．雑益のうち主要な費目及び金額

個人研究助成金間接経費	75,394,148円
特許料収入	92,835,878円

２．リース取引の損益影響額

ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は、3,227,385円であり、当該影響額を除いた当期総利益は、3,734,107,482円であります。

Ⅳ．関連会社に持分法を適用した場合の投資損益等

⑴　関連会社に対する投資の金額	380,728,347円
⑵　持分法を適用した場合の投資の金額	634,376,137円
⑶　持分法を適用した場合の投資利益の金額	19,031,887円

Ⅴ．キャッシュ・フロー計算書

１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	16,281,108,064円
定期預金	△　751,103,940円
資金期末残高	15,530,004,124円

２．重要な非資金取引

⑴　寄附による資産の取得	97,428,971円
⑵　重要な資産除去債務の計上	58,204,543円

Ⅵ．行政サービス実施コスト計算書

引当外退職給付増加見積額のうち国又は地方公共団体からの出向役職員に係るもの　106,858,084円

Ⅶ．金融商品の時価等に関する事項

１．金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については、独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、公債及び証券取引所に上場されている株式会社が発行する担保付社債又は信頼のある格付機関により最高位若しくはそれに準ずる格付けを付与された社債のみを購入しております。

２．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含まれていません。（注２）を参照ください。

区分	貸借対照表計上額	時価	差額
⑴現金及び預金	16,281,108,064円	16,281,108,064円	0円
⑵有価証券及び投資有価証券	4,276,501,922円	4,558,729,390円	282,227,468円
⑶未収入金	3,351,439,097円	3,351,439,097円	0円
⑷未払金	10,384,017,994円	10,384,017,994円	0円
⑸前受金	25,761,642,013円	25,761,642,013円	0円